

日刊 動労千葉

85. 6. 29 No. 1977

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

「名札」強要 不当差別許すな 7.1 局前へ

7月「分割・民営化」本答申粉碎！ 「過員」マル生攻撃許すな！

当局は83名の「駅助勤者」に対し「名札未着用」を理由に、6月17日以降一方的な「助勤解除」を強行し、乗務させないという暴挙を行っている。

「62年分割・民営化」——「18万人台体制」の攻撃は今10万人首切り攻撃として、すべての国鉄労働者に襲いかかってきている。「名札」問題をめぐる当局の対応こそ労働者を屈服させ、当局のいいなりになる労働者にする事によって首切りを強行するための下地づくりである。しかし、83名の仲間の団結した闘いは当局の目論見をものに見事にうち破り、当局を追い詰めている。「過員」——

動労千葉 7.1 局前へ

心さけるな！国鉄では、人間性も名札が値い？
何でもいのか？

「名札」強要は、労働者の権利を侵害し、不当差別を許すな。労働者は、この不当な攻撃を粉砕し、労働組合の団結を強めよう。

「名札」攻撃に怒りをもち、これを武器に転化して闘いぬき、首切り攻撃に国鉄労働運動解体攻撃を粉碎しよう。青年部は、7月1日、局前で抗議集会を開催し、当局の「助勤解除！業務につけない」暴挙を弾劾し、7月「分割・民営化」本答申粉碎の闘いに総決起することを宣言する。全支部青年部は、7月1日、17時30分、全力で千鉄管理局前へ！

動労千葉 7.1 局前へ

根を断ち切ろう！

「過員」名札攻撃粉碎、7月「分割民営化」本答申粉碎！

緊急抗議総決起集会
日時：1985年7月1日 17時30分
場所：千鉄局前
※作業服上

当面する主なスケジュール
(七月上旬)

- 一日 監理委七月答申粉碎！十万人首切り阻止、「名札」強要！不当差別許すな、「過員」マル生攻撃粉碎
青年部・局前総決起集会
・17時30分、千鉄管理局前
- 三日 サークル協・第六回野球大会
▲第二回戦▼ 於・千鉄更科球場
・第一試合—木更津・館山（10時30分）
・第二試合—新小岩・佐倉（14時）
- 六日 サークル協・第一回磯釣大会
- 八日 サークル協・第六回野球大会
集合—8時30分、勝浦運転区
▲準決勝、決勝戦▼
・9時、千鉄更科球場
- 九日 「85 米価闘争」
主催—全農林、総評等、
・9時30分、日比谷野音
- 十日 第四回 乗務員分科 学習会
・10時、千葉運転区講習室
- 十四日 北富士闘争勝利全国総決起集会
(代表派遣、集合場所・時刻未定)